

ぜっ校長!

第46号…今週で1月も終わり?!
2020(令和2)年1月28日(火)
稲羽中学校 校長 江口 雅明

☆地域に根ざした1年間、お疲れさま! ~1/24「ふれコミ隊」まとめの会~

▼1月24日(金)、「ふれコミ隊」のまとめの会が行われました。今年度、67名でスタートした「ふれコミ隊」の生徒たちは、地域でいろいろな行事・活動に意欲的に取り組み、まさに地域に根ざした1年間を過ごしました。地域での連携・連帯が希薄化し、子ども会や町内会・自治会が成立せず、“地域コミュニティ”の崩壊が危惧されていると言われています。しかし、近年、大災害などからの復興の軌跡を見れば、すべて“地域コミュニティ”の重要性が証明されています。「ふれコミ隊」で活躍する生徒が、またボランティア手帳に喜んで取り組める生徒が、やがて地域を支え、地域を守る人材になることを大いに期待したいものです。来年度も「ふれコミ隊」の活躍を、そして稲羽中のボランティア活動がさらに活発になることを楽しみにしています!



☆まさに“誇り”をもって“挑戦”する姿! ~1/26「英語スピーチコンテスト」~

▼1月26日(日)、「第33回中学生英語スピーチコンテスト」(各務原国際協会主催)が各務原市中央図書館にて行われました。本校から、小倉ゆいさん(2-1)と高木風花さん(2-2)の2名が出場しました。小倉ゆいさんは、“My precious precious classmates”(私の大切にかけがえのないクラスメートたち)というタイトルで、特に体育祭を通して仲間と絆を深めることができたことを、それを当たり前と思わずに仲間に感謝することで、さらに友情を深めることができた喜びを全身で表現しました。高木風花さんは、“Attraction of Carta”(カルタの魅力)というタイトルで、特に百人一首について、日本の古典文学の代表である短歌において表現される日本の美しさや風流を味わう楽しさをわかりやすく説明しました。二人とも、実に堂々としていて Cool & Cute でしたよ! 稲羽中の誇りです!



☆What Cool Students! 稲中生、頑張っています!

【部活動や個人の表彰など】 ※敬称略

◎1/26 「第33回中学生英語スピーチコンテスト」 高木 風花(2-2) **銅賞!**

◎陸上競技部 1/26 「第43回市長杯争奪駅伝大会」【5部: 中学女子の部】**第3位!**

<チームA>①松波伶奈(2-1)⇒②山田優(2-1)⇒③市野華蓮(1-2)⇒④磯谷理子(2-2)⇒⑤栗本鈴菜(2-1)

【ボランティア 50 回達成者】 ※敬称略 ②=2冊目 ③=3冊目 ④=4冊目 ⑤=5冊目 ⑥=6冊目 ⑦=7冊目

◎小嶋 隼(1-1)④ ◎岩井 皇成(1-1)⑥ ◎新野 佑奈(1-1) ⇒**とうとう9冊目!**

◎園田 響(3-3)、荻谷 明里(3-3)、中村 蒼葉(3-3) ⇒この3名は**アンビリバボー 11冊目!**

◎坪井 佐介(3-2)②

現在380冊！(実質158名！)・・・1年1組は全員2冊以上を達成!!